

ほたる草

発行
 大阪市天王寺区東高津町12-10
 大阪市ボランティア情報センター内
 福祉と住環境を考える会「ふくてっく」

発行責任者 代表：杉浦史郎
 TEL 06-6765-4041

「ふくてっく」は
 福祉+テクノロジーの造語です



木材加工に関するよもやま話 身近な話に関心高く

6月定例学習会
 平成11年6月5日(土)
 上野 勝司氏
 林業安全技能師範
 * * *
木は無限の資源
 「石油は2050年には一
 億一千万円を越える」と業
 界の常識となっている。新
 しい電力開発の80%以上は
 原発である。
 その点木材は人間がコン
 トロールする事によって無限資
 源となりうる。まず増やす
 ことの出来るのは木材であ
 る。木の液体化や繊維とし
 ての研究、食品開発等、い
 ろんなものが作れ、衣食住
 をまかなえるのが木である。
 現在一本の原木のほぼ20%
 が製品化されているが、チッ
 プまで入れても最大で50%
 ぐらいいか利用されていな
 い。幸いなことに木は年々

太つて育つ。利用効率を高
 め、植林を行えば無限であ
 る。
**木の性質―乾燥した暑い地
 方の木と、雪の多い寒冷地
 の木**
 どの地域の生育が早い
 寒冷地？寒冷地の木の約
 80%が水に浮く。水に浮く
 ということは、年輪の間隔
 が荒く、(成長が速い)密
 度が小さく軽い。乾燥した
 暑い地方の木はほぼ100%
 水に沈み年輪の間隔が密で
 重い。暑い地方では5年で
 電柱の太さになるが、寒冷
 地では80%増の一抱えにも
 成長する。これは何を意味
 するのか？
 木の成長に大きく影響す
 るのは温度ではなく水分で
 あり、夏に成長したのは年
 輪の密な部分で、冬に成長
 したのは年輪の粗い(柔ら
 かい)部分。家具にする花
 梨、黒檀等の木は成長が遅
 く、密度の高い堅い木であ
 る。木は根より水分を吸っ
 て葉より蒸発。夏は水分が
 蒸発して太らないが、冬は
 地中に水分が豊富で太る。

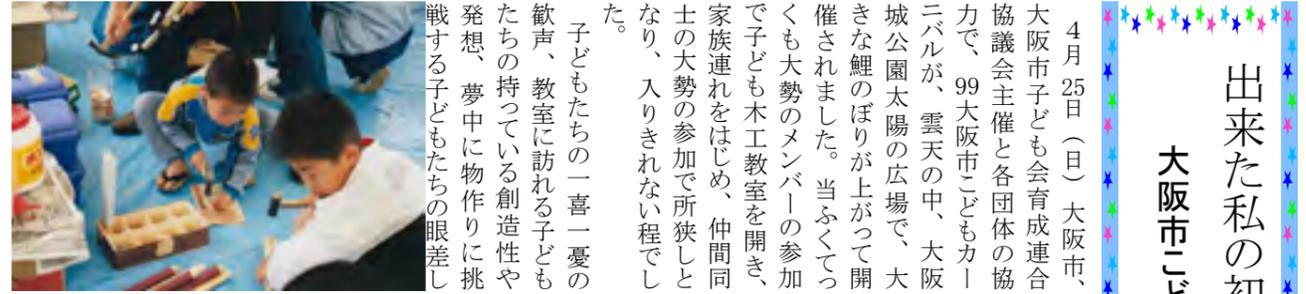
木の適材適所
 日本書紀に記述が有る
 が、杉は箸、米びつ等食事
 関係に。松は館など建物に。
 榎は棺桶、風呂等に(水に
 強く、死者は蘇る)。楠は
 船に(虫に強い)。樟脳は
 熱帯の樟脳の木が原料であ
 り、楠にも同じ成分が含ま
 れている。
加工の話
 1300年前の法隆寺の
 使用木材に鋸を使った跡が
 数ヶ所見つかっているが、す
 べて石斧で加工していた。古
 い神社建築の階段を見る
 と、松の角材が多く使われ
 ており、針葉樹の縦に割れ
 る性質を利用して石のみで
 割っていた。法隆寺の鋸跡
 は、刀の刃こぼれのような
 鋸を作った横引きをしてい
 たようだ。
 今から500年ほど前、中
 国大陸から縦引き用の鋸が
 伝わった。H型鋼をスライ
 スしたような緊張装置に鋸の
 刃を取り付け、二人で交互
 に引いた。この呼び名が大
 鋸(おが)と言ひ、オガク
 ズはこの言葉より出た。明
 治5年になってやっと今の
 両引き鋸が輸入された。能
 率アップのため製材の機械
 化が進み「長鋸」「オサノ
 コー」鉄枠に糸鋸のような刃
 がいくつも付けられ枠ごと



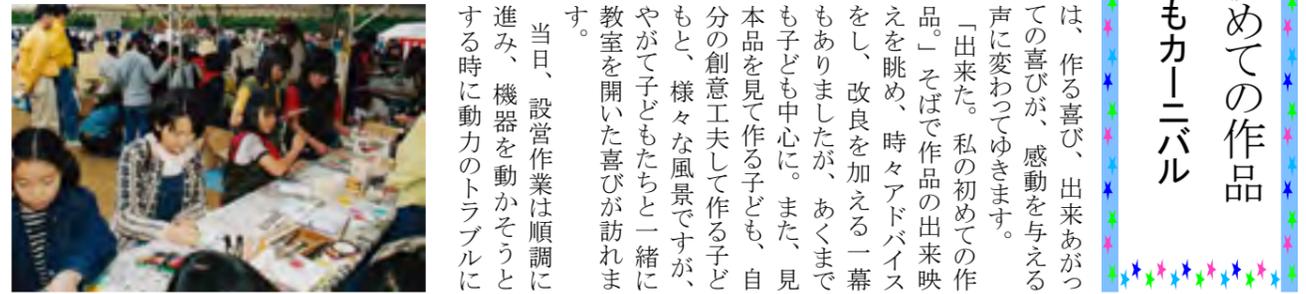
雨にぬれてもリュウの間忘れ

振動し、同時に多くの板
 が加工可能)が入ってきた
 が、振動と騒音のため丸鋸
 や帯鋸が取って代わり、中
 でも丸鋸が現在の木材加工
 機械の主流となった。丸鋸
 に材料の自動送り装置を
 付けた機械(リップパー、エ
 ジャー)が開発され、一
 度に大の製材が可能となっ
 た。
安全の話
 日用大工の電動工具であ
 る丸鋸も、テーパーを取り
 付けて使用すると、労働安
 全衛生法に定められた、木
 工用機械の一台とカウント
 され、安全装置等の規制
 を受ける。切断するときの
 鋸が木材に接する速度は秒
 速30m必要であり、丸鋸の
 直径が小さければ小さいほ

ど回転スピードが上がり危
 険が増す。木工機械で一番
 危険なのがこの丸鋸であり、
 特に水分を多く含んだ木材
 を縦に引き割る時、切った
 材料が鋸刃をはさみ、自動
 車のディスクブレーキをかけ
 た状態が起り、その反動
 で小さい丸鋸は飛ばされ、
 またテーパーの付いた丸鋸
 は材料を跳ね飛ばす事故に
 つながる。また手袋や袖口
 が引っかかり、手や腕を機
 械に巻き込まれる事故が一
 番多い。
 上野氏は木材加工用機械
 作業主任者テキスト改正委
 員をされ、主任者法定講
 習の講義には定評が有りま
 す。自らも日用大工を楽
 しんでおられます(記 新
 開英夫)



出来た私の初めての作品 大阪市子どもカーニバル



4月25日(日)大阪市、
 大阪市子ども会育成連合
 協議会主催と各団体の協
 力で、99大阪市子どもカ
 ニバルが、雲天の中、大阪
 城公園太陽の広場で、大
 きな鯉のぼりが上がって開
 催されました。当ふくてっ
 くも大勢のメンバーの参加
 で子ども木工教室を開き、
 家族連れをはじめ、仲間同
 士の大勢の参加で所狭しと
 なり、入りきれない程でし
 た。
 子どもたちの一喜一憂の
 歓声、教室に訪れる子ども
 たちの持っている創造性や
 発想、夢中に物作りに挑
 戦する子どもたちの眼差し
 は、作る喜び、出来あがっ
 ての喜びが、感動を与え
 声に変わってゆきます。
 「出来た。私の初めての作
 品。」そばで作品の出来映
 えを眺め、時々アドバイ
 をし、改良を加える一幕
 もありました。あくまで
 も子ども中心に。また、見
 本品を見て作る子ども、自
 分の創意工夫して作る子ど
 もと、様々な風景ですが、
 やがて子どもたちと一緒に
 教室を開いた喜びが訪れま
 す。
 当日、設営作業は順調に
 進み、機器を動かそうと
 する時に動力のトラブルに

部会報告

初期診断部会
 特にご報告することは
 ありませんが、初期診
 断リストをもう少し分
 類、整理しやすいよう
 また(4~5回目)改定
 しようと思っております。
 (記 畑 俊治)
業者委託部会
 活動を計画中につき、今
 回ご報告はありません。
 (記 八木 道夫)

パソコン部会
 5月の定例会午前中に部
 会を開き、様々な検討を
 行いました。
 会員データ管理、事例の
 記録、連絡網作成、名札
 作成について、それぞれ方
 法と担当を決め、確実に
 実施する方向で進めます。
 ふくてっくのメンバーも今
 回からユホームのエプロン
 羽織り、活躍も板についた
 格好。子どもたちと一緒に
 喜びと感動を与えてもらっ
 た一日でした。
 (記 八木 道夫)

経理部会
 6月24日(木) 17時 30分
 ~ 20時30分
 出席者 後藤(美)・新開
 (英)・三浦・岩本・河元・
 光川
 秋岡税理士からのOCRの
 勘定科目について新開氏の
 提案で検討会を行った。
 ・補助簿の提案。
 ・各部会毎に収支明細を出
 すことの提案。
 ・社協の岩本氏が振替伝票
 記入後、後藤氏が処理。
 経理は会の業務を把握し
 ておく必要があり、各部会
 の活動状況も知っておく必
 要がある旨、新開氏からの
 忠告があった。
 (記 光川 隼子)

親睦部会
 「ぼちぼちクラブ」は会員
 相互の親睦を図る手助けを
 することを目的として結成
 された部会である。
 学習会、懇談会を主とし
 た例会を毎月1回開催して
 いるが、参加者同士の交流
 というでは物足りなさを否
 めない。そこで「ぼちぼち
 クラブ」が親睦会を企画し、
 例えばウォーキング、ボー
 リング等の体を動かすこと、
 飲食会、見学会等の飲み
 食い、見て楽しむこと等、
 会員相互の交流を図るので
 ある。
 ぜひ、我クラブに入会を!
 (記 野上 恭一)

福祉・生活用品部会
 6月16日(水) 18時~ 20時
 出席者 後藤(美)・畑・
 郷戸・新井・伏木・三浦・
 八木(道)・岩元・福若・
 鴻上・光川
 福祉・生活用品部会と初
 期診断部会の連合で福祉住
 環境コーディネーターの第
 一回準備委員会を行った。
 委員長 鴻上氏 副委員長
 畑氏 書記 会計 三浦氏・
 光川
 9月より第一、三水曜日18
 時30分~20時30分、社協
 で福祉住環境コーディネー
 ターの講座を開催すること
 を決定した。
 受講料 会員 3ヶ月6千円
 会員外3ヶ月3万円
 (記 光川 隼子)

11年度総会 会則を大幅に改定

5月定例会

平成二年5月8日

総会

＊ ＊ ＊

5月8日は会議室に満員の会員を集め、平成二年度総会が行われました。昨年度は当会5周年に当たり、その活発な活動経過と決算が報告され承認された後、新年度代表に杉浦、副代表に三浦・中北会員を再任しました。また、従来の会則を大幅に改定する案が審議され、可決承認されました。主な改革点は次の通りです。

第1に会運営に関する意思決定はあくまでも例会に於いて行う事になりました。従って、理事会としての事務局会議は、活動懇談会に改められます。第2に部会の編成が整ったのを受けて、従来の初期診断制度を改め、また事後検証を加えるなど、住宅改造活動の流れを改革しています。第3に協賛会員の制度を取りやめました。第4に委託業者の選定・登録の基準を厳しくし、一定期間の活動実績や供託金の預託などを条件としました。詳しくは、新会則および同細則をご覧ください。続けて、整備された各部会の幹事を代表が指名し、各幹事は部会活動の展望を発表しそれぞれ承認を得ました。また、各部会の連絡調整や例会その他会議の司会役としての新事務局長として、中北会員を再任しています。



新年度予算は、各部会発足間もない時点での予算編成が難しく、当は前年度実績に基づいた予算案を承認し、今後の活動計画に応じて補正する事で承認を得ました。最後に、例会プログラムに部会活動報告と事後検証報告を加えること、活動に関わる意志決定をできるだけ例会の中で行う事などが審議され可決しました。総会後は、早速今後の行

事例報告

楽しく作って喜ばれた おもちゃ収納箱

住吉区おもちゃ図書館

ぽかぽかふれんど

初期診断者 鴻上

製作 新開 (英)

現地組み立て 鴻上・新開 (英)・平松 (明)・有馬

A おもちゃ図書館で使用している。また、各部会の連絡調整や例会その他会議の司会役としての新事務局長として、中北会員を再任しています。

B 住吉区ボランティアビュローのボランティアスクール終了生を中心にした活動。原則として就学前の子どもを対象に、毎月第1土曜日午後2時〜4時

業者にとってもビジネスとなり、経済効果も期待される。そして老人は年金を貯金したり、孫にファミコンを買ったりしないので、ヨーロッパのように自分のためにどんなに使うべきである。

良心的な業者の選が不可欠
・理学療法士、工務店経営者、保健婦によるパネルディスカッションから

給付方法は、被保険者が工務店などに費用を支払った後に、市町村よりその費用の80%が支給される、いわゆる償還払いである。これではお金を持つていないと仕事をしてももらえない。

費用の支給限度額は未定だが約8万円と予想され、保険給付の対象となりうる住宅改修の範囲は、①手すりの取り付け②床の段差解消③滑り防止、移動の円滑化などのための床材の変更④引き戸などへの扉の取り替え⑤様式便器などへの取り替えといった小規模なもので、大規模な改修は自己負担。

事前相談の仕組みがない。設計図などによる事後の申請になる。

改修費の支給が必要と認めるのは、どのような場合

事予定への対応その他、会運営に関わる意志決定が全員参加の下で行われ予定り午後4時半に終了しました。その後の懇談会では、8月に津山から来られる一行の迎え方などが協議されました。(記 中北 清)

- A ニード
- B 日常生活と家庭状況
- C 解決方法
- D 改善後の状況と考察

時住吉区在宅サービスセンター3階で開設。

障害があることで上手に遊べない子どもたちが、お母さんたちや、ボランティアとおもちゃで遊ぶことで、いきいきと楽しい時間を過ごせるよう、そして障害のない子どもたちとふれあいを深められるよう願って行われている活動。親やボランティアの交流の場ともなっている。大阪市内では現在9つのおもちゃ図書館が活動中である。

C 移動式(キャスター付き)のおもちゃ収納棚を2つ作成。

D おもちゃ収納のための移動

で誰か認定するのか。老人には分からないからと、使わないものまで付けて利益だけを追求する業者が多い。本当に必要なものは何かを、老人や家族と一緒に考えて、必要なものだけを必要な場所に付けてくれる良心的な業者が望まれる。高齢者、特に独居老人には権限もなく、情報もないので納得のいく説明が必要。有償ボランティアとして



動棚2台作成の依頼がありました。あらかじめ鴻上氏が図を書いて、新開氏がその寸法に合わせてマルチブライマーで組み立てました。高さは1500mm横は1700mm奥行は550mmで下に滑車各4個付き、2台です。1台は3段でもう1台は2段です。組み立てに

は、上下左右に転ばしなが

ぎの取り付けなどの作業でしたので、大変苦労しました。最初は組み立てだけなので、2時間ぐらいで終わる予定をしていました

が、実際の作業は午後1時30分から午後8時までかかりやつと完成しました。仕事の途中も今日中に完成できるかと心配しながらやっていたのですが、出来あがり、所定の場所にパツチリと寸法りにはめ込んだ時の感激はまたひとしおでした。おもちゃ図書館の係りの山下さんには夜遅くまで残って色々作業についての「援助やご配慮をして頂き、また完成した移動棚を見て心から喜んで頂きありがとうございます。」個性豊かな新開さん、平松さん、鴻上さん、夜遅くまで「苦勞様でした。」(記 有馬 定夫)

定例会のお知らせ

8月	9月4日(土)	午後1時30分〜5時	大阪市立社会福祉センター3階(予定)	在宅介護支援センターにおける住宅改修の実態	藤原ミサ子	高槻ともしび苑	在宅介護支援センター保健婦
----	---------	------------	--------------------	-----------------------	-------	---------	---------------

在宅介護のためのやさしい住まいづくりシンポジウム

「できることは自分でやってもらおう」という自立支援が大切

「介護は社会的責任である」ということに社会全体が目覚めることで、いろいろ欠点もあるが、とにかく始めなければならぬ。老々介護の末、介護疲れで共倒れになる、ストレスがたまって弱い者にあたる虐待など、在宅介護には問題も多く介護保険が必要である。

「助けてあげる」という日本人的なやり方では、目で、その人の現有能力での「自立支援」が本来の福祉だと思う。「できる」とは自分でやってもらおう」という自立支援が大切で、本人のプライドを尊重するのが真のノーマライゼーションである。そのため在宅においては、「補助器具」の導入と「住宅改修」によるシステム化された援助空間が大切である。

システム化した住宅とは、電動車いす、立ち上り援助などの補助器具とオートドア、車いす用便器などの住宅設備で自立できる住環境をいう。北欧では重度な障害者でもデイサービスセンターにも一人で出かける。ヨーロッパと日本では経済的価値観に大きな違いがあるが、福祉投資が経済効果を上げるのは事実である。

住宅改修を希望する老人または家族は、市役所(たらいまわしにされる可能性はある)か在宅介護支援センターに行く。そこでは担当パーが決められ、取りあえずそのケアマネジャーより要介護の認定を受ける。これを「暫定ケアプラン」という。次に、先ほど決められたヘルパーが派遣され、「玄関から道路までの階段にスロープを設けてほしい」「電動ベッドと床ずれ防止のエアマットが欲しい」などの要望を聞き、10%自己負担であることを告げ、専門業者へ見積りをだす。ここで10%も自己負担になると考えずに、90%引きで買えると考えろ。これでその家にスロープが設けられ電動ベッドが置かれると、個人の利便性も確保され、事

業者にとってもビジネスとなり、経済効果も期待される。そして老人は年金を貯金したり、孫にファミコンを買ったりしないので、ヨーロッパのように自分のためにどんなに使うべきである。

良心的な業者の選が不可欠
・理学療法士、工務店経営者、保健婦によるパネルディスカッションから

給付方法は、被保険者が工務店などに費用を支払った後に、市町村よりその費用の80%が支給される、いわゆる償還払いである。これではお金を持つていないと仕事をしてももらえない。

費用の支給限度額は未定だが約8万円と予想され、保険給付の対象となりうる住宅改修の範囲は、①手すりの取り付け②床の段差解消③滑り防止、移動の円滑化などのための床材の変更④引き戸などへの扉の取り替え⑤様式便器などへの取り替えといった小規模なもので、大規模な改修は自己負担。

事前相談の仕組みがない。設計図などによる事後の申請になる。

改修費の支給が必要と認めるのは、どのような場合

子どもたちのやわらかな心 ゆめまつり 風フェスタ

北区のキッズプラザに隣接する扇町公園で5月23日(日)ゆめまつり風フェスタが開催され、ふくてつくの木工教室が参加いたしました。子どもたちがひとり、ふたりと集まりだすと、たちまちいつものような熱気に包まれ、さまざまな作品ができました。同じような形状の材料が多かったにもかかわらず、自由に発想しその世界に入りこんで



活動しなければならぬフィールドもある。福祉だから銭もつけはいいけないというのではなく、適正な利潤がなければ本物のサービスに結びつかないのではと考える。しかし、不必要なものまで付けて利益追求をする業者があるのは事実で、良心的な業者との判が今後の課題であろう。(記 畑 俊治)

子どもたちのやわらかな心。大人は既成の形を追い、それを作ろうとするのですが、やわらかな心を持つ子どもたちは木の中にストーリーを作っていました。4歳くらいの女の子が作っていたケーキの国は、とてもかわいい夢のある作品でした。大人たちがこんな形をきれいにしようとして仕上がりばかり急いでしまうのですが、子どもたちは作りながら心は木の中で遊んでいるようでした。急がず、あせらず、ゆつくりと見守る。それが創造性への一歩なのかもしれません。日常の忙しい時間に追われる子どもたちにかのまの熱中時間ができている、そんな木工教室のテントでした。今日は絵の具がなかったのですが、子どもたちは鉛筆で模様を書いていました。全て揃っていないけれども、フレキシブルに時間を楽しんでいました。車椅子で参加できる場所であればよかったのとそれが残念でした。

参加者 有馬・稲住・岡田・平松(明)・光川・八木(道)・八木(八)・新井・佐藤(宣)・ふしき (記 ふしきたか)